

島根中央信用金庫

2025年4月10日

「能登半島復興応援寄附付定期積金」ならびに「能登半島復興応援寄附付定期預金」 にかかる寄附の実施について

島根中央信用金庫(理事長 福間 均)は、能登半島地震からの復興支援の一環として、募集総額の0.25%を寄付する「能登半島復興応援寄附付定期積金」を2024年12月23日から2025年3月31日の期間で総額20億円、「能登半島復興応援寄附付定期預金」を2025年2月10日から4月9日までの期間で総額50億円をそれぞれ募集させていただきました。

この定期積金ならびに定期預金は、全国各地の信用金庫で募集を行い、皆様のご協力により、総額 2,312 億円のご契約をいただきました。

本年3月21日には、募集総額の0.25%にあたる5億7,800万円に、信金中央金庫からの直接寄附6,000万円を加えた6億3,800万円を、信金中央金庫から、震源地に近く甚大な被害を受けた石川県の6市町(七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、穴水町、能登町)に均等配分して寄附しました。

この定期積金ならびに定期預金の趣旨にご賛同いただき、ご協力いただいた皆様の 温かい支援のお気持ちに対して深く感謝申し上げます。

被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興を 心よりお祈り申し上げます。

> 本件に対するお問い合わせ先 業務部業務推進課 TEL (0853) 20-1000 (代表)



ュースエール認定制度」とは、若者の採用・育成に積極的で若者の雇用管理の状況などが優良な中小企業 を厚生労働大臣が認定する制度です。当金庫は西日本の金融機関として唯一の認定を受けました。









2025年3月26日

能登半島地震の被災地に対する寄附の実施について

信金中央金庫(理事長:柴田弘之、以下「信金中金」という。)は、能登半島地震からの復興支援の一環として、募集総額の0.25%を寄附する「能登半島復興応援定期積金」を創設し、昨年10月より本年2月にかけて、全国各地の信用金庫で募集させていただいた結果、皆さまのご協力により、総額2,312億円のご契約をいただきました。

本年3月21日には、募集総額の0.25%にあたる5億7,800万円に、信金中金からの直接寄附6,000万円を加えた6億3,800万円を、信金中金から、震源地に近く、甚大な被害を受けた石川県の6市町(七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、穴水町、能登町)に均等配分して寄附しました。

この定期積金の趣旨にご賛同いただき、ご協力いただいた皆さまの温かい支援の お気持ちに対して、深く感謝申し上げます。

【贈呈式の様子(左:七尾市、右:能登町)】



(左から、興能信用金庫 理事長 田代克弘氏、信金中金 理事長 柴田弘之、七尾市 市長 茶谷義隆氏、のと共栄信用 金庫 理事長 鈴木正俊氏)



(左から、信金中金 理事長 柴田弘之、能登町 町長 大森凡世氏、興能信用金庫 理事長 田代克弘氏)

信金中金といたしましては、引き続き、のと共栄信用金庫および興能信用金庫をはじめ信用金庫と連携し、被災地の復旧・復興に向けた取組みを支援して参ります。

被災された皆さまに謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・ 復興を心よりお祈り申し上げます。